

札幌三角山放送局「月刊わっさむ」

札幌にわっさむの元気情報を発信

vol 17



和寒町の情報を札幌の皆さんに向け発信し、「自然の恵み野 和寒町」をPRするとともに、都市と農村の交流人口拡大を図るため札幌三角山放送局で「月刊わっさむ」の放送をおこなっています。放送日は毎月第4火曜日午後2時～2時30分（30分間）です。

■「月刊わっさむ」2月24日 第48回放送  
わっさむプロモーションズ  
代表 合田俊幸さんが電話中継

2月28日に「小説『塩狩峠』モデルの長野政雄さんの命日に合わせて開催された「しおかりキャンドルナイト」について紹介していただきました。

「アイスクヤンドルを228個作成しますが、例年より気温が高く1日で凍らないため苦慮している」「紙袋で囲ったランタンや籠ランタンなど数種類のランタンが会場を彩ります。」「漫画『塩狩峠』の出版交流会など子どもから大人まで楽しめる催しです、ぜひ和寒町塩狩にお越しください。」と来場を呼びかけました。



■「月刊わっさむ」3月24日 第49回放送 奥山町長が電話中継



奥山町長が、27年度に向けた町政への意気込みを話しました。

「1年間があっという間だった。色々な人に出会って様々な話が聞けた。」と1年間の感想を振り返り、「27年度は定住促進や子育て支援、農業支援、福祉の充実さらに力を入れて取り組んでいきたい。」と抱負を強く語り、「開村100周年を迎え、10月には北海道森づくりフェスタが和寒町で開催されるなど新しいイベントがたくさんありますので、ぜひ和寒町に足を運んでください。」と来町を呼びかけました。

■「月刊わっさむ」4月28日 第50回放送  
エコテージ 管理人 上野彩さんが電話中継

6月に始まる農村生活体験事業について、自身の体験談を交えながら紹介していただきました。

「最初の頃は、農作業の経験がなく緊張しましたが、農家の方が優しく教えてくれてすぐに農作業を覚えられました。特にかぼちゃの収穫作業はみんなで協力して作業するのでとても楽しかった。」と語り、「農家の方、町民の方が温かく皆さまを迎えてくれますので、農作業に興味がある方、ぜひ和寒町の農村生活体験事業に応募してみませんか。」と参加を呼びかけました。



◆放送を聴くためには

放送を見たり聴いたりするためには、三角山放送局のHP (<http://www.sankakuyama.co.jp>) でご覧になれます。また、過去の放送内容は、図書館で聴くことができます。

札幌市内（西区周辺地域）でラジオ番組を聴くには、周波数FM76.2MHzに合わせてください。

■お問い合わせ：総務課まちづくり推進係 (TEL 32-2421)